

新型コロナウイルスによって変わった ふっしーの奮闘記 テレワーク編

でもいろいろ問題が...

（株）ベイキューブシー 伏見 智子（広報部会）

●テレワーク推奨期間（2月28日～4月6日）

2月27日、派遣先のプロジェクトチームでテレワークの説明会が実施され、翌日より正式にテレワークがスタート。通勤電車に乗ることはなくなり、すぐに仕事ができる環境になった。

最近忙しくて残業が多かったし、電車通勤の時間が省けてちょうど良かったわ。ラッキー。でも全然歩かないから足腰が弱くなるのが不安だな。気晴らしに外に出たいけど、ウイルス感染は怖いし、引きこもってしよう。



●強制テレワーク期間（4月7日～5月31日）

緊急事態宣言が出された日、とうとう派遣先のオフィス入館が上司の許可制となった。自宅・自社以外（不特定多数の人が出入りするサテライトオフィスや喫茶店など）のテレワークも禁止となる。



ヤヤヤバイ。●kg 太った!!!
外出自粛と言われていたけど、仕方ない。完全防備で近所をウォーキングは始めるか。

テレワークで大活躍のツール

- Slack ● Microsoft Teams

巷で流行っているZoomについては、意外にもほとんど使っていません。仕事をやる上ではチーム全員の顔を見なくても困らないので(笑)。
Slackは無料版でもできることが多く、スマホ版アプリも存在しているので業務版LINEのような扱いで重宝しています。ただファイル共有にはあまり適していません。ファイルを共有するならTeamsのほうが便利です。

INFORMATION

事務局からのお知らせ

令和2年度主要行事

4月 2日	実践型新入社員研修開講 (Web研修主体)	8月 4日	教育技術部会 (Web会議)
4月 8日	ビジネス交流会検討会	8月28日	メトロ事務局会議 (第1回)
4月22日	会計監査 (前年度決算)	9月 9日	理事会 (第3回)
5月13日	ビジネス交流会検討会 (Web会議)	9月16日	コンソーシアム部会
5月20日	理事会 (第1回) (書面会議)	10月18日	メトロエリア・グリーン会
5月27日	労働環境向上検討委員会 (Web会議)	11月10日	千葉県内中小企業向けビジネス交流会
6月 3日	ビジネス交流会検討会 (Web会議)	11月27日	メトロ事務局会議 (第2回)
6月 8日	広報部会 (Web会議)	12月 9日	部会長会議 (第1回)
6月 9日	労働環境向上検討委員会 (Web会議併用)	12月 9日	理事会 (第4回)
6月17日	ビジネス交流採用システム検討会 (Web会議)	1月22日	CHISA賀詞交歓会
6月18日	教育技術部会、研修打合せ会 (Web会議)	3月10日	理事会 (第5回)
6月19日	CHISA定時総会	3月12日	メトロエリア幹部会議
6月19日	理事会 (第2回)		
7月 7日	広報部会 (Web会議併用)		
7月 8日	ビジネス交流会検討会 (Web会議)		
7月 8日	県スマート化推進会議		
7月14日	総務福利厚生部会 (Web会議併用)		
7月16日	事業企画部会 (Web会議)		



広報部会開催風景

編集後記

CHISAジャーナルの熱心な読者の皆様、連日新型コロナウイルスの感染者数の話題が尽きない日々が続いておられますが如何お過ごしでしょうか？

今年の流行語大賞は「新型コロナ」に決定と思うくらいに毎日耳にしますが、あまり嬉しいワードではありません。しかし強制的に対処せざるを得なかったとしても仕事の仕方が劇的に変化したという意味では、良い刺激になったと捉えるべきだと思います。

CHISAの活動においてもイベントが中止になってしまったり、オンラインミーティングの実施や総会は規模を縮小しての開催など過去に例がない変動の年でした。そのような中で広報部会もオンラインミーティングを初めて実施して今回のCHISAジャーナルvol.43を運ぶことなく、予定通り発行することが出来ました。

前号の編集後記でふれた東京オリンピック・パラリンピックは残念ながら1年延期となりましたが来年無事に開催できることを願っております。

是非、誌面を通してのご意見、ご感想などCHISA事務局までお寄せいただければ幸いです。

最後に、ご協力いただきました皆様と本誌発行に携わったスタッフの皆様にご心より感謝申し上げます。

広報部会長 藤崎 忠夫

CHISA JOURNAL

VOL. 43

〒261-7121 千葉県美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト21F
TEL. 043-212-2755 FAX. 043-212-2756
URL http://www.chisa.gr.jp/ E-Mail info@chisa.gr.jp
編集・発行 / 公益社団法人千葉県情報サービス産業協会

INDEX

- 会長挨拶 1
- 専務理事就任のご挨拶 1
- 令和2年度定時総会 2
- 新技術調査研究発表会 3
- 卒業論文発表会 3
- 人材確保等支援事業 3
- ふっしーの奮闘記 テレワーク編 4
- INFORMATION 4

会長挨拶

会員の皆様には、日頃より当協会活動にご支援・ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、国内景気は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言発令の影響もあり大きく落ち込みました。内外需、インバウンド需要、個人消費すべてにおいて大幅に減少しました。失業者、企業の倒産・休廃業も増加しており、この低迷の時期を抜け出し、回復するには、まだまだ時間がかかりそうです。

一方、新型コロナウイルス感染拡大の影響で社会も大きく変化しました。働き方では、時間・場所にとらわれないテレワークが増加し、採用活動においてもウェブでの会社説明会、面接に移行している企業も増えてきております。今後、オンライン診療等、身近な生活においてもオンライン化が拡大していくのではないかと思います。今こそ我々IT業界が全産業を牽引していき、経済の活性化につなげていくときではないでしょうか。

協会として従来の活動に加えて社会の期待に応えられる活動をおこなって参りたいと思っています。

現在の主な活動としましては、千葉県様の委託事業であります中小製造業向けスマート化推進事業「IoT・AI等利活用促進事業」、昨年より開催しております「ビジネス交流会」、そして部会活動となりますが、さらに公益社団法人としての活動範囲を拡大し、会員の皆様とともに県内自治体、他業態を含めた関係諸団体などの連携を一層密にして、業界並びに地域の発展に向けて諸活動を展開し、皆様のお役にたちたいと考えておりますので、引き続きご支援・ご協力をお願い致します。



公益社団法人
千葉県情報サービス産業協会
会長

吉田 幸宏

ちばぎんコンピューターサービス株式会社
取締役会長

専務理事就任のご挨拶

この度、水上前専務理事の後任として専務理事に就任しました公益情報システム(株)の藤崎です。

平成10年2月に創立されたCHISAも23年目を迎えました。この間に世の中は大きく変化し、私たちの生活のあらゆる面にITが深く浸透してきています。車は自動運転の技術が進み、AIやRPAなども映画の中の世界で見ていたようなことが現実社会で当たり前のように起き始めています。さて、世の中は変わってきていますが私たちの事業や仕事の仕方は変化してきているのでしょうか？ 変化の激しい中を生き抜いていくためには常に改善・改革を意識して経営していかなければなりません。今年は新型コロナウイルス騒動をきっかけにテレワークが増加し働き方も大きく変化しました。この変化はITによる技術革新が貢献しています。

CHISAは時代を支えるIT事業者を主な会員としています。

このような状況下において、私は微力ながらも、会員の皆様の成長・発展のお役に立ち、公益社団法人として地域社会に貢献するCHISAの発展のために全力を尽くす所存でございますので、是非、皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



水上前専務理事 (左) と
藤崎専務理事 (右)

令和2年度 定時総会

6月19日(金)、ホテルポートプラザちばにて令和2年度定時総会が開催されました。

今年度は新型コロナウイルス感染防止徹底のため、定時総会後の懇親会を中止し、総会の出席も自粛要請するという異例の取り扱いが行われました。

自粛要請の内容は、正会員の方は、出席者数を30名様程度迄とする(会場定員数の3分の1以下)。賛助会員の方は原則として出席自粛。来賓の方はご招待中止連絡を行い、定時総会は、委任状出席と当日のご出席者18名の構成で開催されました。事務局からは、皆さまのご協力に感謝申し上げます、とのお礼の言葉がありました。

定時総会は、吉田会長が議長となって開会を宣言した後、議案書に沿って審議が行われました。議案は、報告事項と審議事項で、前者は「令和元年度事業」と「令和2年度事業計画及び収支予算」報告。後者は、「役員選任」と「令和元年度収支決算」審議でした。

「事業報告」では、令和元年11月に開催され、400名の来場者があった「千葉県中小企業向けビジネス交流会」と、大きな成果を挙げた千葉県委託事業「中小企業向けスマート化推進事業」の実施状況について特に強調された説明がありました。

また、「役員選任」議案は異動予定者の補充議案である旨の説明があり、ちば興銀コンピュータソフト株式会社取締役副社長 松井一登氏と三井E&Sシステム技研株式会社執行役員 企画本部副部長兼人事部長 上羽徹氏の2名が理事に選任されました。なお、理事のちば興銀コンピュータソフト株式会社代表取締役社長 田仲直樹氏は、松井一登氏と交代し本日付けで理事を辞任する旨の報告がありました。

以上のような経緯を経て、総会議案は全て原案どおり承認されました。

なお、本総会の議案内容説明は、席上、議長に指名された藤崎専務理事が行いましたが、審議に先立ち、議長から同氏は理事会の承認を得て本年6月1日付けで前任の水上専務理事の後任として専務理事に就任しており、前任の水上氏は理事として引き続き協会発展のため尽力いただける旨の報告があり、両氏から就・退任のご挨拶がありました。



吉田会長



鈴木事務局長 (進行)



水上前専務理事 (退任挨拶)



新技術調査研究発表会

令和2年2月19日(水) 10:00~12:30

会員企業の若手技術者の方々が会社の枠を超えて集まり、1年間情報技術研究を行いその研究成果を発表いたしました。各チームの発表では新技術の活用が事例を交えて紹介され、今後の業界の展望が期待できるような素晴らしい発表でした。

これからのIT業界を支える若手技術者にとっても良い経験となったとともに、各企業の技術者同士の人脉も広がったことでしょう。



卒業論文発表会

令和2年2月19日(水) 14:00~17:00

卒業論文発表会は、千葉県内の大学・専門学校と県内産業界との交流と学術振興・人材育成を目的に開催しており、今回も千葉県、千葉市等4団体から後援を受け実施いたしました。

東京情報大学、東邦大学、日本大学、船橋情報ビジネス専門学校より6発表があり学生生活の集大成として相応しい発表会となりました。



今年も人材確保等支援事業に取り組んでいます！

昨年に引き続き千葉県庁の団体認定を受け、千葉労働局の支援により、県内IT業界の発展のため、働き方改革の適正な実施と魅力ある職場環境作りの支援に努め、合同企業説明会など十分な広報・求人活動を行うことにより、より高度な人材の確保と採用の充足を図ってまいります。

また、既存従業員についても労働環境の改善に努めることにより、雇用の定着、促進を図ってまいります。

主な事業

- 労働環境向上検討委員会…総務福利厚生部会内に設置し、毎月、具体的計画内容の企画・実施・フォローを行う。
- CHISA Journalの発行…事業を活用し、内外への協会事業のPRのため、年2回発行と内容の充実を図る。
- IT業界PR動画…紹介動画を作成し、採用活動に役立てる。
- 合同企業説明会の開催…若手優秀人材確保のため、就職説明会を実施する。
- 雇用管理の実態調査…県内の業界の実態を把握し、働きやすい魅力的な職場環境改善を図る。
- 「情報サービス企業働き方相談会」開催…毎月1回 計10回
- 「労働環境向上セミナー」…2020年開催予定

合同企業
説明会風景



検討委員会
(リモート)
風景

